



実りの秋 11月

11月は行事が目白押しでした。

- ・ 5日 9年「大原提言」
- ・ 9日 収穫祭
- ・ 12日～13日 6年「発見旅行（広島・宮島方面）」
- ・ 14日 ソフトテニス部 府下大会（8年 岸下くん・飛田くん）
- ・ 16日 児童生徒会フィナーレ 新役員認証式
- ・ 19日 授業研究報告会
- ・ 20日 Joint S&E Forum 発表（9年 内海くん、小宮山さん発表）
- ・ 24日 全国野生生物保護活動発表大会（東京 9年 松岡くん発表）
- ・ 26日～28日 9年「修学旅行（長崎方面）」

私にとっては初めての体験ばかり。

大原提言での9年生のすばらしい発表（詳しくは右をご覧ください）。質の高さに感嘆しました。自分たちで育てた野菜を全校で料理して食べる収穫祭。なかよく分担しながら、グラウンドで全校で食べるという新鮮で楽しい体験でした。京都洛南ライオンズクラブ主催・高校コンソーシアム共催の「Joint S&E Forum」への義務教育学校生としての参加。ライオンズクラブの方を「企業も同じ手順で発想を組み立てる」と感心させた代表二人、内海くんと小宮山さんの堂々と落ち着いたプレゼンテーション。そして、東京霞ヶ関・環境省庁舎22階会議室において、全国から集まった受賞者と大臣・官僚・保護団体関係者の前で、松岡くんが見事な発表を行ったオオムラサキ保護活動と全国表彰。京都大原学院のみなさんの日々の学習と成長の豊かな実のりを、この11月、様々な姿・場面で見ることができました。

また、6年と9年のみなさんと行く発見・修学旅行で、広島と長崎、二つの被爆地を1ヶ月の間に訪問しました。ひと月に2回の旅行は、今後はないだろうと思う貴重な体験でした。両方の平和記念公園で、私たちの姿を見た被爆者団体の方、語り部活動をされている方が声を掛けて下さり、被爆体験をお話下さいました。両学年とも予定にはなく、幸運でした。お話を聞き、資料館見学や平和セレモニーに臨むみなさんの姿は、被爆者の生の声や思いをしっかりと心に響かせながら、何かを思索しているようにさえ感じられました。折り鶴の像の前での6年生の姿、平和祈念像の前での9年生の姿には、周囲の人の視線に臆することなく、正面から「ヒロシマ・ナガサキ」と向き合おうとする確かな意志がありました。

9年生の修学旅行解団式は家路を急ぐバスの中で行われました。その場で私は、「幸せは瞬間のものです。『ああ、きれいだなあ』とか、『おいしい!』とか、『うれしいわ』とか、きれいなものを見たり、美しいものに感動したり、涙したり。そういう「幸せな」瞬間をたくさん経験した人は、きっとすてきな大人になっていくのだと思う。そして一緒にそれを経験する人が多いほどその感動は大きくなる、というような話をしました。

私はこの11月、みなさんと一緒にたくさんの「幸せな瞬間」を共有させていただきました。

実りの秋。ありがとうございました。

「大原提言」発表会 11月5日（金）

9年間のキャリア学習の集大成として、「大原提言」を開催しました。例年、三千院の円融房を会場にして回を重ねてきましたが、昨年度同様、コロナウイルス感染防止のために今年度も体育館で行いました。年々、発表の内容・質が向上し、その積み上げの成果を感じさせています。今年度も、9年生10名がそれぞれの設定したテーマでプレゼンテーションを行いました。

「大原でオンラインツアーを！！」 夏休みにタブレットを持ち出し、三千院参道をガイド中継しながら実地検証。課題を見つけ、「カメラでないと入れないところへ」などという野心的な提案も交え、更に練り上げていました。

「大原に移動式オープンカフェを。」 7月の一次提言をうけてさまざまな見直しを図り、実際にリアカーにいす

や机などを積んで校区3カ所で実地検証を行いました。実体験を基にした発表は「こんなカフェがあるといいなあ」そう思わせる内容でした。

「大原の野菜を手作り市に」 一次提言の後、市内で開催されている手作り市やマルシェを調べ、そこで休日に出店するという方式に変更。陳列の仕方なども工夫をし直しました。

「大原にイメージキャラクターをつくろう！」 イメージキャラクターについての調査、とらえ直し作業を行い、大原を代表する4人のキャラクターを完成。名前は学校内で公募して決定し、今後、どんどん活用してもらうため、さらにキャラクターを磨き上げていくというまとめでした。

「パンフレットで大原の生き物を守ろう」 大原地域で増えているポイ捨てゴミ。その危機感から考えたのは、大原地域の生き物図鑑。大原にはこんな生き物が住んでいるということを知ることから、自然や生き物を守る意識につなげたいという願いを話しました。

「大原にハイキングコースを作ろう」 大原の観光コンテンツを増やすことを目指した提案。大原の名所をピックアップし、そこをつなぐハイキングコースを設定。発表者が撮った写真が実に美しく、実際に踏破した実感のこもったコース説明も見事でした。

「アートで あっと 言わせよう」 大原の自然の中にある植物でしおりを作るワークショップを1年生対象に開き、その反応や出来具合から作り方を改良、同時に使われている草花の種類やそれについての知識もリサーチしてうまく結論にまとめました。

「オオムラサキをプッシュしよう！」 1年生の時から熱心に関わってきた発表者のプッシュの仕方は、ただオオムラサキの存在を知らせるだけではなく、その地道な保護活動を軸にした活動の提案でした。

「大原でソロキャンプ！！」 一次提言ではまだ詰め切れていなかったキャンプ場のイメージを最近はやりの「ソロキャンプ」にしぼりこみ、キャンプ場のイメージをふくらませていました。

「送粉者の聖域を創造しよう」 送粉者とは花粉を媒介する虫や動物のこと。「なぜ現在、送粉者は減少しているのか」という問いを立て、一次報告会后に再調査が進められていました。送粉者が減ると、どれだけ社会に影響があるか。知りもしなかった事実が次々と出てくる発表でした。

一人8分という短い持ち時間でしたが、どの発表も内容を精選した素晴らしいものでした。お忙しい中、保護者・地域の皆様にご参加いただき、たくさんのご意見やご感想をいただきました。ありがとうございました。

高校コンソーシアムでの発表 11月20日（土）

校内での大原提言発表会後に、リサーチパークで開催された高校コンソーシアムのS&E（学生と経営者）フォーラムで、代表の2人が大原提言の内容を発表しました。

講評の経営者の方からは、「アンケートやインタビューでリサーチして、ニーズを探り、試作をブラッシュアップしてさらに良いものにしていくのは、会社の経営と同じです。その根底に大原への思いがあるのがよくわかりました。」とコメントをもらいました。



第55回全国野生生物保護活動発表大会 文部科学大臣賞受賞

本校が永年取り組んできたオオムラサキの保護活動の発表が、環境省と公益財団法人日本鳥類保護連盟主催の第55回野生生物保護活動発表大会において、文部科学大臣賞を受賞しました。11月24日(水)に東京で授賞式が行われました。この賞は、大原提言での発表をベースに、保護活動についてまとめたもので、地域の皆さんやボランティアのみなさんと一緒に、15年以上にわたって取り組んできた活動に対して贈られたものです。学校でも、改めて、受賞の報告会を12月に行う予定です。ホームページより、保護活動の発表動画を視聴できます。まだご覧いただいてない方は、ホームページで「オオムラサキ」と検索してみてください。



収穫祭 11月9日(火)



昨年度は断念した収穫祭を、活動内容を工夫して行うことができました。5年生以上が学年ごとに分けた鍋でそれぞれ調理したカレーやシチューを、ペアの低学年に食べてもらいました。昨年度できなかったとは思えない手際の良さで、あっという間に美味しい料理が出来上がりました。3・4年生は、飯ごうでご飯炊きを担当しました。煙に負けることなく、ふっくら美味しいご飯が炊けました。1・2年生は、料理が出来上がるのを待っているだけではなく、収穫祭で食べる野菜とお米はだれが育てたものか考えた

り、調理している様子を見学したりして、収穫祭に参加できました。

食事が終わった後、低学年がペア学年にお礼をしている姿がありました。「めっちゃ美味しかった!」「もっと食べたかった!」という感想を聞いて、調理をした学院生達はとても満足した笑顔を見せていました。



発見旅行 11月12日(金)～13日(土)

6年生が広島県へ発見旅行に行ってきました。オンラインで事前交流していた宮島学園では、大きな横断幕で出迎えてくださり大感激でした。宮島学園の6年生は17名と圧倒される人数でしたが、グループに分かれて宮島の名所を案内してもらいました。また、夜の学習会では、今年も宮島の地域の方にお話をいただきました。

2日目は平和記念公園で平和学習を行いました。語り部の方から原爆投下当時の様子を聴き、平和記念資料館での学習が更に充実したものになりました。後日、朝会で平和セレモニーの様子を動画で紹介し、学院生みんなで折った千羽鶴を奉納したことを報告しました。



研究報告会 11月19日(金)



今年度の研究報告会は、オンラインで開催しました。小中一貫教育についての協議会には、会場に京都大原学院開設当時の宮崎元校長や学校運営協議会の田家理事長にもご参加いただき、小松郁夫先生によるご講演後、参加して下さった他校の先生からの質問に答えたり、これまでの本校の軌跡について話したりしました。2年生・5年生・8年生の英語の授業の協議会では、9年生のゴールを目指して、それぞれの学年で取り組んでいることについて、話し合いがもたれました。

充実した協議会でしたが、短時間であったことが惜しまれました。来年は、多くの方に来校していただいて開催できることを願っています。

令和3年度		12月行事予定			
日	曜	学校行事・PTA・地域・保健行事など			
1	水	フッ化物洗口 合同部活動 チャレンジ体験保護者説明会（8年）			
2	木				木曜校時
3	金	ふれあいタイム(1年) 大根収穫(8年) 材木峠越冬幼虫調査(7～9年) 学校運営協議会			
4	土	もちつき大会 サタデーオープンスクール			
5	日	大根朝市販売(8年)		<div>10日（金）は、12月の諸費引落日です。 ご入金よろしくお願いします。 22日（水）に、PTA古紙回収を行います。 地域の皆様、ご協力をお願いします。</div>	
6	月	素読教室			
7	火	本部(昼) PICNIK(7,8,9年) 社会見学(4年)			
8	水	フッ化物洗口 合同部活動			
9	木	専門委員会 認知症学習会(7,8年) 進路写真撮影(9年)			木曜校時
10	金				諸費引落日
11	土	PTAフェスティバル			
12	日				
13	月	素読教室			
14	火	チャレンジ体験（8年）		PTA運営委員会	
15	水	チャレンジ体験（8年）フッ化物洗口 巡回文庫 合同部活動 学校安全の日			
16	木	チャレンジ体験（8年）クラブ活動			木曜校時
17	金	エンニコ(学級委員会)			
18	土				
19	日				
20	月	素読教室 かぼちゃ供養（1,2年）			
21	火	個人懇談 本部(昼)			15:00下校
22	水	フッ化物洗口 個人懇談		古紙回収	14:00下校
23	木	個人懇談		14:00下校	
24	金	給食終了 終業式 大掃除			13:30下校
25	土				
26	日				
27	月	冬季休業（1月5日まで） 学校閉鎖日（1月3日まで） 停電 諸費引落日(再)			
28	火				
29	水				
30	木				
31	金				
1月の主な予定					
6（木）始業式			21（金）発見旅行報告会（6年）		
7（金）給食開始			職業調べ発表会（7年）		
14（金）人権学習参観・懇談会・作品展示			25（火）生け花体験教室（7年）		
18（火）避難訓練			宮島学園来校・交流（8年）		

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、変更になることがあります。□予めご了承ください。